

画像解析アルゴリズムによる業務支援

Image analysis algorithm for biomarker diagnostic support

富樫謙一¹⁾、筒井康博¹⁾、足立祐樹²⁾、吉本秀隆¹⁾

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 マーケティング本部¹⁾、デジタルインサイ
ト本部²⁾

Kenichi Togashi¹⁾, Yasuhiro Tsutsui¹⁾, Hidetaka Yoshimoto¹⁾

¹⁾ Marketing, ²⁾ Digital Insight, Roche Diagnostics K.K.

コンパニオン診断などのバイオマーカーの評価業務は増加の一途であり、病理医にとって大きな負担となっています。病理医のバイオマーカーの評価業務を支援するため、ロシュはこれまでのバイオマーカー開発で培ってきた経験を活用し、HER2 や PD-L1 などのバイオマーカーの画像解析アルゴリズムを開発してきました。これらの画像解析アルゴリズムはパラメータ設定が不要で、施設間差がなく再現性の高い安定した評価が可能です。WSI スキャナーであるベンタナ DP 200/DP 600 および画像マネジメント&症例管理アプリケーションである Roche uPath と組み合わせることにより、プライマリ診断だけでなくがん個別化医療へのより深い貢献を目指します。

